

『第7回中予救急画像研究会』開催と演題募集のご案内

謹 啓

時下、先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、この度「第7回中予救急画像研究会」を開催する運びとなりました。

つきましては、下記の要領にて演題募集を致しますので、多数の御応募、御参加を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

謹 白

2024年5月吉日

中予救急画像研究会 代表世話人 医療法人慈愛会梶浦病院 相原聡
当番世話人 松山赤十字病院 前田恵、清水界

記

【日時】 2024年10月5日（土曜日） 14時00分～17時30分（予定）

【場所】 ホテルマイステイズ松山 3階 ドウエミーラ

【参加費】 500円

【プログラム（案）】

1. 製品紹介 : キャノンメディカルシステムズ株式会社
富士製薬工業株式会社
2. 症例演題 : 8～10題予定
3. 特別講演 : 松山赤十字病院 放射線診断科 菊池 恵一先生

【演題募集】

- ・演題テーマ : 自施設で遭遇した急性期の症例や緊急手術を要した症例等の発表
- ✓ 自施設で経験した希な救急症例
- ✓ 放射線科医が不在で読影に難渋した救急症例
- ✓ 放射線技師がミスリードしてしまった救急症例
- ✓ 各モダリティの撮影方法を創意工夫してうまくいった救急症例（またはうまくいかなかった救急症例）
- ✓ 自施設の専門領域ではよく見る症例だが、他科を専門にしている病院では読影に難渋してしまいそうな救急症例など救急症例発表を基本とし、そこに撮影技術などを紹介して頂けたらと思います。

- ✓ 演題名は疾患名を記入せず主訴などにして頂ければと思います。
- ✓ 募集数 : 8~10題 (1題あたり発表7分、質疑応答3分 予定)
- ✓ **参加者の投票により優秀演題賞を選出いたします。**

【発表方法】

- ✓ 発表機材はコンピュータによるプレゼンテーションにてお願いします。
- ✓ 講演時のトラブルを防ぐため、使用するOS及びソフトはWindows版のPowerPoint 2007以降に限定させていただきます。スライドサイズは16:9を推奨します。
- ✓ 会場で使用するPCはWindowsのみとなります。
- ✓ 発表データはUSBメモリーに保存してご持参ください。または、ご自身のノートPCをご持参して頂いても構いません。
- ✓ 発表時の画像操作は演台のPCにて、ご自身で画面を進めて頂きます。
- ✓ Macintoshをご利用の方はご自身のノートPCをご持参ください。

【演題募集締め切り】 **2024年8月16日(金曜日)までにお願いいたします。**

【演題受付連絡先】

- ✓ 事務局宛に全てE-mailでお願いいたします。
- ✓ メール件名に「第7回中予救急画像研究会」とご記入ください。
- ✓ 演題名、演者(フリガナ)、共同演者、所属機関名(所属部署)、抄録本文(400字程度)をWord、Excel、PDF等で作成し、メールに添付してください。

事務局 : 中予救急画像研究会 当番世話人 宛

E-mail : ehimechuyoqq@gmail.com

以 上

世話人 : 愛媛大学医学部附属病院 末国宏

南松山病院 大原卓也

愛媛県立中央病院 宇都宮慎一

松山赤十字病院 前田恵、清水界

独立行政法人国立病院機構愛媛医療センター 福岡宏貴

済生会松山病院 橘知宏、川崎由樹

松山市民病院 徳丸直起、高岡靖

共 催 : キヤノンメディカルシステムズ株式会社 富士製薬工業株式会社

後 援 : 愛媛県診療放射線技師会